

はじめに

- 連動制御盤を正しく施工していただくために、設置工事を実施する前に、本書をよくお読みください。
- 施工後は本書を大切に保管してください。
- 操作方法是取扱説明書（TN51833）をご確認ください。

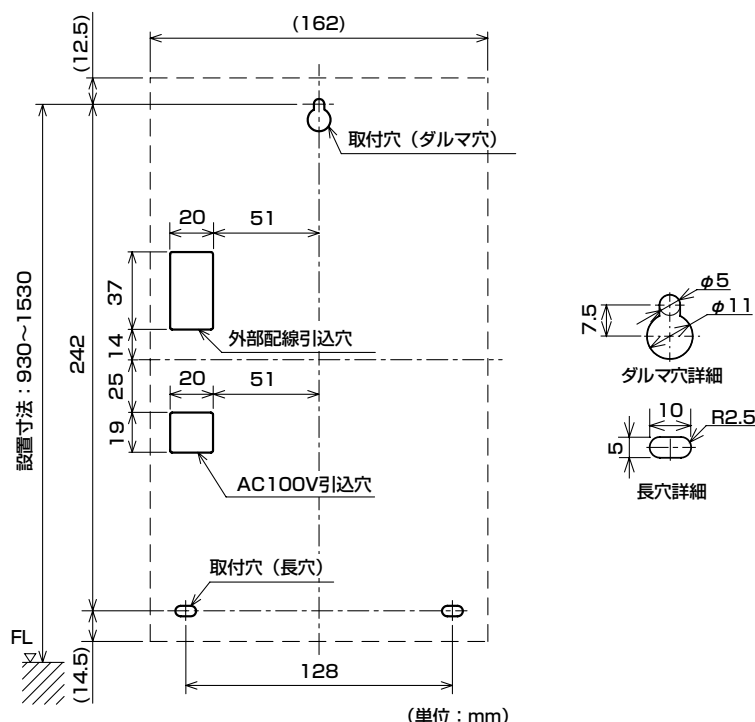
連動制御盤の設置場所

故障・誤動作を防ぐ為、次の場所に設置ください。

- 直射日光のあたらない所
- 暖房やボイラーなどの熱風が直接あたらない所
- 水滴、蒸気、ほこり、腐食性ガスなどがつかない所
- 振動の少ない所
- 強い電波を発生する装置などのない所
- 周囲に操作上支障となる障害物のない所
- 常に人が居て様子確かめられる所
- 周囲温度が0℃～40℃の所

キャビネットの取付方法

- アンカーボルト（M4）または同等品にて壁面に取り付けてください。
- 壁面強度が弱い場合は補強材を使用してください。
- 壁面に凹凸がある場合はスペーサ等を使用して平行に取り付けてください。



注意 連動制御盤はその重量に十分耐えるように、また転倒しないように強固に取り付けてください。安易な取付けは脱落・転倒等の原因になります。

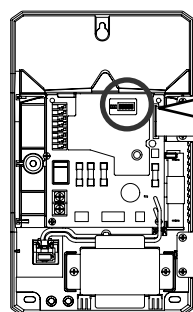
警報音の停止方法（保守音響停止設定）

警報音を停止させる時は、保守音響停止設定を行います。

設定方法は、盤内ディップスイッチの3番をONにしてください。設定後は「スイッチ注意」灯と「警報音停止」灯が点滅します。

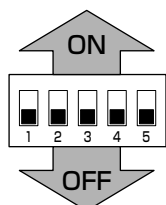
作業終了後は必ずスイッチをOFFにして、平常状態であることを確認してください。

★ディップスイッチの操作は、電源が入った状態でも実行できます。



盤内

ディップスイッチ



- 1番：蓄積解除設定
- 2番：誤操作防止設定
- 3番：保守音響停止設定
- 4番：音声切換設定
- 5番： //

注意：工場出荷時は全てOFFです。



防排煙機器作動音声の設定

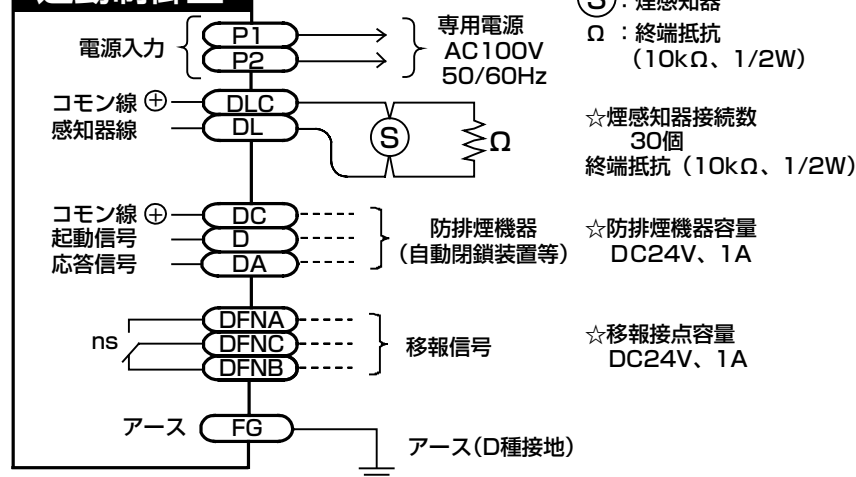
この製品は、防排煙機器の作動を専用の音声にて警報できます。音声は盤内ディップスイッチの4番と5番の組み合わせで切り換えられますので、下表を参考に設定してください。

★ディップスイッチの操作は、電源が入った状態でも実行できます。

接続機器例	音声フレーズ	4番	5番
① 防火シャッター	「防火シャッターが作動しました」 (工場出荷時)	OFF	OFF
② 防火戸	「防火戸が作動しました」	OFF	ON
③ ①と②以外の設備	「防火設備が作動しました」	ON	OFF
④ 全ての音声を省略する場合	音声フレーズなし	ON	ON

接 続 図

連動制御盤



禁止 放熱孔の近くには物を置いたり、機器等を設置しないでください。製品内部の温度が上昇し、誤動作等の原因になります。

禁止 電源はAC100V専用ですので、それ以外の電源は絶対に接続しないでください。故障・発火等の原因となります。

注意 電源接続時はブレーカを遮断してから行い、作業後は電源端子のカバー等を必ず元通りに取り付けてください。けが・火傷等の原因になります。

注意 各端子への外線接続は所定の定格容量・極性に従って正しく行ってください。故障・発火等の原因となります。

警告 ヒューズは必ず決められた容量のものを使用してください。故障・発火等の原因となります。

禁止 濡れた手で連動制御盤の内部等に触れないでください。故障・感電等の原因となります。

注意 アースを確実に接続してください。故障・感電等の原因となります。

警告 予備電源は極性を絶対に間違えないように接続してください。予備電源の発熱・破裂等の原因となります。

注意 予備電源を取り付ける際に電極を短絡等させないよう注意してください。けが・火傷等の原因となります。